

「棚田」を守ることは「地域」を守ること

上根・向山地域振興会では、今年から本郷の休耕田を借り受けて生産に取り組んでいます。高齢化の進む本郷の棚田を守るシステムづくりを本郷の農家の皆さんと当振興会で今後考えていきたいと思っております。

そのために先ずできることから始めようと借り受けた休耕田 3 枚 (11a) を 5 月 17 日に田植えを行いました。田が成形でないため田植え機で植えることができない部分もありましたが、無事終わることができました。



田植え機のある田とそのした 2 つの田を借り受けて当振興会で管理します

米の生産から販売まで

今年の秋に収穫できる平成 20 年産の米について、本郷の農家の皆さんにご協力いただき 70 袋を当振興会に出荷していただくようお願いしています。また、当振興会が借り受けた水田でも 15 袋ぐらいは収穫できると思いますので、合わせて 85 袋ぐらいを水車で精米するメインの米として販路の開拓をしていきます。

都市住民との交流事業の推進

平成 16 年度に地域マップづくりを行った際にワークショップなどの指導をしていただいた「可部カラスの会」から棚田を保全・活用する事業に協力したいという申し出がありました。棚田を守る協力隊として草刈りや稲刈りなどのを手伝ってもらう中で、いろいろな交流事業を展開できるよう計画をしていきたいと考えています。

棚田のふしぎ再発見！

棚田は、水を上の田から溜めていくと、その水は下の田に順次利用されていきます。今回借りた田も一番上の田は小川から黒パイプで直接水を入れます。下の 2 つの田の角には石を重ねた小さな穴のような場所があり、上の田に水がたくさん溜まると水がしみ出てきます。

本郷地区の棚田は、本郷の先人がこうした工夫と努力の末に造り上げた昔の開発の事跡ですが、平地に比べてトラクターなどの農機具も使いにくく、生活排水が混ざらない山水で栽培して、できた米の味は良い反面、水量の確保など苦労も大変です。当振興会員が棚田の保全活動を通して、棚田について理解を深めることができるよう、今後、色々と事業を計画していきたいと考えています。



田の角の石積の間から水がしみ出て下の田を潤します

平成19年度上根・向山地域振興会活動実績 (平成19年4月～平成20年3月)

日時	行事名	会場	備考
19.4.8	潜龍峡ふれあいの里「花見の会」	潜龍峡ふれあいの里	
19.4.29	総会	上根集会所	68名(内委任状出席28名)
19.5.20	「潜龍峡ふれあいの里」清掃作業	潜龍峡ふれあいの里	土井・余井・平原・本郷・根の谷行政区
19.5.27	役員・総務部合同会議	上根集会所	
19.6.10	根野交流広場清掃作業	根野交流広場	東邦団地・市下・市裏・市表行政区
19.6.12	振興会だより第16号発行		
19.6.13	産業廃棄物最終処分場建設の反対陳情	安芸高田市役所	振興会三役による市長・議長への陳情
19.7.1	「潜龍峡ふれあいの里」・「霧切谷」清掃作業	潜龍峡ふれあいの里	全行政区
19.7.22	役員会議	上根集会所	
19.7.25	なかよし会	上根集会所	
19.8.12	「潜龍峡ふれあいの里」清掃作業	潜龍峡ふれあいの里	末石・日南下・日南中・日南上行政区
19.8.12	根野交流広場清掃作業	根野交流広場	土井・余井・平原・本郷・根の谷行政区
19.9.1	映画上映会 題名「おかしな奴・喜劇大安旅行」	フォルテ	4振興会共催事業
19.9.4	役員会議	上根集会所	
19.9.23	上根・向山地区敬老会	根野小学校体育館	
19.10.7	根野交流広場清掃作業	根野交流広場	末石・日南下・日南中・日南上行政区
19.10.14	第5回グラウンドゴルフ大会	根野交流広場	25チーム 130名参加
19.11.11	「潜龍峡ふれあいの里」清掃作業	潜龍峡ふれあいの里	東邦団地・市下・市裏・市表行政区
19.11.4	八千代およりん祭	八千代支所前駐車場	バザー出展、演芸の出演
19.11.19	児玉市長を囲んでのまちづくり懇談会	上根集会所	37名参加
19.11.21	振興会だより第17号発行		
19.12.6	三世代交流	上根集会所	南保育園年長組14人、根野小2・4年生33人
20.1.19	役員会議	上根集会所	
20.1.23	BS日テレ「全国市町村合併の旅」取材	潜龍峡ふれあいの里	サンフレッチェ広島・槇野選手がレポーター
20.2.2	向原町・長田上地域振興会との交流会	潜龍峡ふれあいの里	
20.2.4	役員・総務部合同会議	上根集会所	
20.2.10	安芸高田市市民フォーラム	クリスタルアージュ	
20.3.1	役員・総務部合同会議	上根集会所	
20.3.23	ひなまつりコンサート	刈田小学校体育館	4振興会共催事業
20.3.26	振興会だより第18号発行		

収 支 決 算 書 (一般事業会計)

(総括) 平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日 (単位:円)

区 分	金 額
1.収 入 金 額	1,892,995
2.支 出 金 額	1,000,960
3.収入支出差引金額	892,035

(収入の部) 平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日 (単位:円)

区 分	金 額	説 明
前年度繰越	919,810	
地域振興交付金	970,000	
雑入	3,185	利息ほか
合 計	1,892,995	

(支出の部) 平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日 (単位:円)

区 分	金 額	説 明
会議費	51,972	会場使用料、お茶
事務費	844	封筒
研修費	4,000	研修会参加費
通信・振込費	36,680	切手・はがき代、振込料
事業費		
グラウンドゴルフ大会	71,567	参加賞、トロフィー、お茶、保険代他
交流事業	86,045	三世代交流、仲よし会活動、花見の会他
清掃活動	78,895	清掃活動助成、ジュース、燃料他
伝承活動	160,000	とんど 8 地区で実施
広報費	96,977	振興会だより発行
一般事業	45,150	国体・少年野球出場の横断幕ほか
振興会連絡協議会負担金・協力金	122,500	事務・事業費負担金、およりん祭協力金
繰出金	246,330	収益・敬老会・特色ある事業会計への繰出金
合 計	1,000,960	

収 支 決 算 書 (収益事業会計)

(総括) 平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日 (単位:円)

区 分	金 額
1.収 入 金 額	826,912
2.支 出 金 額	826,912
3.収入支出差引金額	0

(収入の部)

平成19年4月1日～平成20年3月31日(単位:円)

区 分	金 額	説 明
潜龍峡ふれあいの里管理委託料	270,000	
根野交流広場管理委託料	100,000	
水車米販売金額	247,801	
雑入	8	
一般会計繰入金	209,103	
合 計	826,912	

(支出の部)

平成19年4月1日～平成20年3月31日(単位:円)

区 分	金 額	説 明
潜龍峡ふれあいの里関係	262,616	電気・ガス・水道・浄化槽、燃料代、お茶他
根野交流広場関係	54,151	除草剤、お茶、燃料代
水車米販売関係	273,745	水避けフェンス、消耗品、事務用品他
玄米購入	236,400	
合 計	826,912	

収 支 決 算 書 (敬老事業会計)

(総括)

平成19年4月1日～平成20年3月31日(単位:円)

区 分	金 額	
1.収入金額	262,890	
2.支出金額	262,890	
3.収入支出差引金額	0	

(収入の部)

平成19年4月1日～平成20年3月31日(単位:円)

区 分	金 額	説 明
敬老事業補助金	249,000	対象者166人×1,500円
繰入金	13,890	一般事業会計からの繰入金
合 計	262,890	

(支出の部)

平成19年4月1日～平成20年3月31日(単位:円)

区 分	金 額	説 明
事務費	608	消耗品
食料費	123,242	弁当、お茶
その他	139,040	記念品、出演者謝礼、保険
合 計	262,890	

収 支 決 算 書 (特色ある地域づくり事業会計)

(総括) 平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日 (単位: 円)

区 分	金 額	
1. 収 入 金 額	1,573,337	
2. 支 出 金 額	1,573,337	
3. 収 入 支 出 差 引 金 額	0	

(収入の部) 平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日 (単位: 円)

区 分	金 額	説 明
特色ある地域づくり事業補助金	1,550,000	
繰入金	23,337	一般事業会計からの繰入金
合 計	1,573,337	

(支出の部) 平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日 (単位: 円)

区 分	金 額	説 明
水車米販売促進及び「おいしいお米」安定供給事業		
パネル・チラシ印刷	86,100	
玄米保冷庫	583,447	土間コンクリート・プレハブ庫
網戸・サッシ	284,715	
手洗い場・車侵入止め	141,900	
電気工事	47,297	
雑費・その他	117,864	米水分測定器、テスト用米、宅配ケース他
小 計	1,261,323	
地域マップ探索ルート整備事業		
散策道整備	141,114	
魚切滝への階段設置	170,900	
小 計	312,014	
合 計	1,573,337	

香典関係基金 (福祉基金)

平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日 (単位: 円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減額	決算年度末現在高
福祉基金	90,036	100,143	190,179

平成 20 年度事業計画

月 日	事 業 内 容	備 考
4 月 13 日	「潜龍峡ふれあいの里」花見の会・「霧切谷橋」などの災害復旧イベント	
4 月 27 日	総会	
5・8・11 月	「潜龍峡ふれあいの里」清掃	年 3 回（行政区別）
6 月 29 日	「霧切谷」・「潜龍峡ふれあいの里」清掃	全行政区
9 月	敬老会	
8 月	本郷の棚田保全活動	全行政区
10 月 26 日	グラウンドゴルフ大会	
11 月	およりん祭	4 振興会が共催
6 月～12 月	三世代交流（そばづくり他）	
1 月	とんど	
	仲よし会	7 月中の予定
5・7・10 月	根野交流広場清掃	年 3 回（行政区別）
5 月～3 月	水車米直売所の営業（レストハウス）	毎週日曜日
随時	花づくり運動	
随時	振興会だよりの発行	
随時	役員会	定期的（2 ヶ月毎に開催）
随時	各部会	
	上根・向山の宝物探険（子どもを対象）	根野小学校と調整
	市政懇談会	時期未定
	視察研修の実施	

「潜龍峡ふれあいの里」と「根野交流広場」の清掃活動

行政区名	潜龍峡ふれあいの里	根野交流広場
末石・日南下・日南中・日南上	8 月 10 日	10 月 5 日
東邦団地・市下・市裏・市表	11 月 9 日	5 月 18 日
土井・余井・平原・本郷・根の谷	5 月 18 日	7 月 20 日

※13 行政区を 3 グループに分けて実施する

平成 20 年度一般事業会計予算

(収入の部)

(単位：円)

区 分	金 額	説 明
前年度繰越	892,035	
地域づくり交付金	970,000	
潜龍峡ふれあいの里イベント収入	146,800	バイキング料理等の販売・寄付
雑入	100	預金利子
合 計	2,008,935	

(支出の部)

(単位：円)

区 分	金 額	説 明
会議費	60,000	会場使用料、お茶代
事務費	30,000	封筒、用紙他
通信費	50,000	切手、はがき
研修費	100,000	研修参加費
事業費		
グラウンドゴルフ大会	100,000	参加賞、お茶、保険代
三世代交流	150,000	そばづくり、仲よし会活動
清掃活動	200,000	清掃助成、軍手・燃料代他
広報	200,000	振興会だよりの発行
花づくり	50,000	フラワーポット等による花づくり
伝承文化	160,000	とんど 8 地区で実施
交流事業	400,000	ふれあいの里イベント他
事務費負担金	25,000	八千代町振興会連絡協議会負担金
およりん祭協力金	50,000	
繰出金	1,000	敬老事業会計へ繰出
予備費	432,935	
合 計	2,008,935	

平成 20 年度収益事業会計予算

(収入の部)

(単位：円)

区 分	金 額	説 明
潜龍峡ふれあいの里管理委託料	270,000	
根野交流広場管理委託料	100,000	
水車米販売金額	600,000	
合 計	970,000	

(支出の部)

(単位：円)

区 分	金 額	説 明
潜龍峡ふれあいの里関係	250,000	光熱水費、浄化槽、お茶、混合他
根野交流広場関係	60,000	除草剤、混合、お茶
水車米販売関係	660,000	玄米（平成 20 年産一括購入）、消耗品
合 計	970,000	

平成 20 年度敬老事業会計予算

(収入の部)

(単位：円)

区 分	金 額	説 明
敬老事業補助金	255,000	対象者 170 人×1,500 円
繰入金	1,000	一般事業会計からの繰入金
合 計	256,000	

(支出の部)

(単位：円)

区 分	金 額	説 明
事務費	10,000	消耗品
食料費	130,000	弁当、お茶
その他	116,000	記念品、出演謝礼、保険他
合 計	256,000	

特色ある地域づくり事業助成金の年度別事業

H16 年度	①地域マップづくり事業	} 上根・向山振興会 } 下根振興会	} 2,150 千円 } 850 千円
	②潜龍峡ふれあいの里を拠点とした交流事業		
	③地域づくり講演事業		
H17 年度	①「霧切谷」の遊歩道整備事業	} 上根・向山振興会 } 土師・勝田振興会	} 2,222 千円 } 778 千円
	②地域マップ探索ルートづくり事業		
	③地域づくり啓発用看板の設置事業		
H18 年度	①「万葉植物」の造園事業	} 上根・向山振興会 } 振興会連絡協議会	} 2,000 千円 } 1,000 千円
	②水車米の復活事業		
	③地域安全マップ事業		
H19 年度	①水車米販売促進及び「おいしい米」安定供給事業	} 上根・向山振興会 } 土師・勝田振興会 } 下根振興会 } 振興会連絡協議会	} 1,240 千円 } 310 千円 } 350 千円 } 800 千円 } 300 千円
	②地域マップ探索ルート整備事業		
	③ハザードマップ作成・配布事業		
	④城跡「阿賀城山」への登山道及び山頂城跡公園 化整備事業		
	⑤土師ダム周辺「サクラ守り」事業		
H20 年度	八千代町に 3,000 千円配分される予定		

※ 特色ある地域づくり事業 ⇒ 住民の自主的な地域づくり活動で、特色ある事業により地域の活性化を図るものに対して行われる市の助成事業

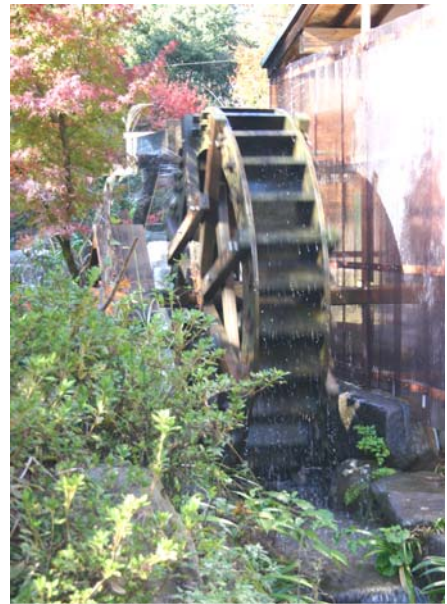
※ 当振興会では、皆様のご協力により多くの特色ある地域づくり事業に取り組むことができました。紙面をかりてお礼を申し上げます。平成 20 年度についても皆様から提言をいただいで取り組みたいと考えていますので、今後ともご協力をお願いいたします。

水車米・食べてビックリ！ 末石行政区 久保野哲也

胃ガンの手術以来、今年で10年。皆さんに近い分量が食べられるようになった今。“旨い”“おいしい”“やわらかい”“粘りがある”それに値段も新潟産コシヒカリ 5キログラム 5,700円に比べれば3分の1の格安。その上、水車米は「胚芽」がたくさん残るため、ビタミン B1・ビタミン E が多く含まれていて米に潤いがある。

この水車米が清らかな水と太陽の光をたっぷり浴びた棚田米になると、どんな米になるか楽しみ。これが棚田保全と自然環境を守ることにもつながるとなるとうれしい限り。こうして水車米を食べはじめると寿命が少し伸び、人生設計を考え直さなければいけないのでは、と心配している今日この頃。

しかし、裏では精米時間が30キロで8時間も、水車の機械点検など地域づくり部の賀志古さん・井野さんをはじめ繁本さんなどのお世話があつてのことで、心から感謝している次第です。



美味しくお米に精米するため、休みなく回り続ける水車。

「潜龍峡ふれあいの里」花見の会・ 災害復旧工事完成イベント

毎年サクラの満開シーズンに開催していました「潜龍峡ふれあいの里」花見の会に併せて、平成18年9月の集中豪雨で「潜龍峡ふれあいの里」の護岸が崩壊し、「坂根橋」を含む三つの橋が流失した災害復旧工事の竣工を祝つてのイベントを4月13日（日）に行いました。

今年は八千代子ども神楽団に出演依頼をして、神降ろし・八岐大蛇を熱演してもらいました。大人顔負けの舞に会場から大きな声援があがりました。

また、レストハウスでは、当振興会が加工した味噌・豆腐を使った料理や山菜料理・手作りの野菜料理をバイキングとして提供し、多くの方に旬な料理を味わっていただきました。

来年度も子ども神楽の出演を継続するとともに、町内をはじめとして、もっと多くの方々に参加いただけるよう、チラシの配布を町内に拡大するなど、今年の実績をもとに振興会役員会等で検討していきます。



大人顔負けの舞が披露されました



熱演していただいた子ども神楽の皆さん

水車米の直売所 5月4日オープン

「潜龍峡ふれあいの里」レストハウスで、当振興会が取り組みをしている水車で精米した「水車米」の販売を始めました。

5月4日のオープン初日は、3kgと5kgの水車米25袋(90kg)を準備していましたが、昼過ぎには完売となり、予約注文も80kgあまりいただきました。

今後は毎日食べる主食である米の有利性を生かして、積極的なPR活動を行っていきたくと思っています。

広島本通にある「夢ぷらざ」や「広島城フードフェスタ」などのイベントにも参加して試食販売をし、「水車米」の美味しさを味わってもらうことによって、主食として購入いただける顧客を開拓していければと考えています。

現在、直売所(レストハウス)では、「水車米」の美味しさを味わっていただくため、むすびをパックにして販売し、味噌汁やコーヒーなどの飲み物を提供しています。

今後は当振興会が栽培しているそば・大豆を利用した旬の料理も1年に何回かは提供できるように役員会などで検討したいと思っています。例えば、そば粉も数量に限りがあるので、「新そば1日限定100食」といった限定販売や、「バイキング料理」は予約受けを検討するなどして、ふれあい部と役員で協議しながら無理のないように実施していく予定です。



オープン第1番目のお客様



水車米の美味しさについて積極的に宣伝を行い、固定客が増えるように、新規の購入者を開拓していきたくと思っています。

あたたかい ご寄付に 感謝いたします 香典返し

(敬称略)

次の方からご寄付をいただきました。
紙面をかりて心から厚くお礼申し上げ、
ご報告させていただきます。
ご寄付については、福祉事業に十分に活用
させていただきます。

住所	亡くなられた方	寄付された方
末石	山際 福雄	山際 茂章
本郷	上川 俊雄	上川 シズコ
市裏	沖本 信男	沖本 誠司
日南下	田中 松枝	田中 忠夫

一般寄付 (敬称略)

住所	寄付された方	摘要
根の谷	大上 寛次	父寛3回忌